

勤怠管理のシステム化による業務効率化を実現



User Data

業種：薬局運営

従業員数：約 80 人

店舗・営業所：本社 + 11 拠点

ビジネス	ドキュメント	基幹業務
ネットワーク	セキュリティー	WEB
人材育成	公益法人	教育関連

問題点

1. 勤怠管理がシステム化されていない為、勤怠情報の現場・本部での2重管理（情報の2度打ち）を余儀なくされている。また、店舗間で出入するシフトの際における時間把握が困難である。
2. 給与システムへの勤怠情報入力までにおける一連の流れに手作業が発生する為、時間計算のミスが生じやすく、シフトとの付け合わせが大変な為、毎月の給与締日は多忙である。

導入製品

- 給与システム「PCA 給与」（本部）
- 勤怠管理システム「たんぽぽ」（本部）
- タイムレコーダー「テレタイム i-F (FeliCa カード対応)」(×拠点分)

導入後の結果

タイムレコーダーの打刻データをいつでも取込めるので、締日を待たずに集計業務が行うことが出来るようになりました。いつでも見たい時に勤務状況が閲覧出来る為、現場の出退勤を効率的かつ正確な実労働時間管理が可能となりました。

また、勤怠システムと給与システムを全てデータで流すことにより、入力ミスやシフトの付け合わせが必要なく、チェック作業のみで抑えられ、この作業に費やされていた時間を大幅に削減できるようになりました。

構成図

